

GT

学連たより

no. 12
2019.2



第23回全国学生技術コンテスト

Interview & Photo

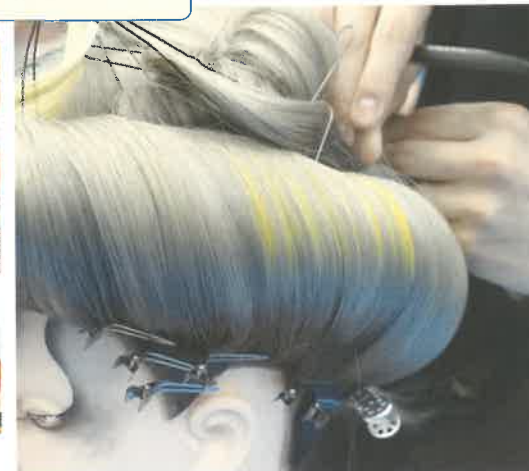


練習ではタイムが不安定でしたが、今日は何も考えず好ききりました!!



手足が震えるくらい緊張しましたが、やるしかない!と思い成果を出せました。全国の学校が集う大きな舞台に出場出来た事が誇りです! 1ヶ月練習した成果は出せましたので、満足です。楽しかった!

コンテスト参加者インタビュー



コンテスト参加者インタビュー

進学後、はじめてのひとり暮らしをする皆さんへ 学生会館 **ドミー** には 安心があります。

ひとり暮らしの不安や不便を少しでも軽減したいから。
学生会館 **ドミー** は、さまざまな「安心」で充実した
学生生活をサポートします。



朝夕2食付きの学生会館

KYORITSU

株式会社 共立メンテナンス
〒101-8621 東京都千代田区外神田2-18-8
学生会館事務局 ☎ 0120-88-1030

詳しくはこちらから
www.gakuseikaikan.com

ドミー 学生 検索

首都圏/札幌/仙台/名古屋/関西(京都・金沢・大阪・神戸・奈良・広島)/九州(福岡・北九州・熊本)

2019年 学連スケジュール

- 2月7日(木) 冬の全国模擬試験
- 2月中旬 学連たより No.12 発行
- 3月卒業時 学生表彰
加盟校推薦の成績優秀者及び学内コンテスト等の優秀者に学連理事長賞授与
- 6月下旬 定時社員総会
- 6月下旬 学連たより No.13 発行
- 10月24日(木) 第24回全国学生技術コンテスト
場所: 品川区民センター「きゅりあん」
競技: ワインディング1年生の部
ワインディング2年生の部
ワインディングデザイン巻の部
ベーシックカットの部
デザインカットの部
アップスタイルの部
ヘアデッサンの部
ネイルアートデザインの部
展示: ネイルアートミュージアム
- 11月中旬 秋の全国模擬試験

第23回全国学生技術コンテスト報告

理容美容教育の向上と理容美容学校の学生の技術向上を目的として毎年行われている「全国学生技術コンテスト」は、文部科学大臣杯を戴き、全国でも高いレベルのコンテストとして定評があります。また、加盟校の教員がコンテスト委員会を運営するなど、自立性の高いユニークな運営方法でも知られる数少ないコンテストです。

2018年10月29日(月)に前回と同じ東京都品川区立総合区民会館「きゅりあん」に於いて、23回目のコンテストが開催されました(ワインディングとベーシックカット以外のテーマは「アシンメトリー」)。その様子をここにご報告申し上げます。

各賞発表と表彰

■文部科学大臣賞



ワインディング 1年生の部 館野 涼太 北海道美容専門学校	ワインディング 2年生の部 小野 友未佳 北海道美容専門学校	ワインディング デザイン巻の部 山本 莉奈 京都理容美容専修学校	ベーシックカットの部 小倉 悠佑 京都理容美容専修学校	デザインカットの部 石井 玲菜 日本美容専門学校	アップスタイルの部 小野 琴音 京都理容美容専修学校	ヘアデッサンの部 青木しおり 日本美容専門学校	ネイルアート デザインの部 宮崎 羽衣 日本美容専門学校
---	--	--	--	---------------------------------------	---	--------------------------------------	--

受賞のことば

ワインディング 1年生の部 **館野 涼太**

高校3年生の時、オープンキャンパスで初めてワインディングを経験しました。入学後、学校でトップになりたいと思い、毎日放課後練習をしてコンテストメンバーに選ばれました。初めてのコンテストでは、力不足で悔しい思いをしました。この悔しさが力となり、成長もさせてくれました。先生からアドバイスを受け、ただ練習をするのではなく、自分に合ったやり方等、沢山のことを学ぶことができました。中でも周りの応援は大きな力となりました。家族はもちろん、友人も自分のことのように考えてくれ、そのおかげで優勝することができました。改めて、その大切さを痛感し、心から感謝しています。

ワインディング 2年生の部 **小野 友未佳**

今年で2回目の全国学生技術コンテストです。昨年は1年ワインディング部門で文部科学大臣賞を頂いて、今年も昨年同様同じ賞を頂きました。今年も賞をとるんだという気持ちで毎日たくさん練習を重ねました。出来ない所や疑問を感じた時は、すぐに先生や友達に聞き、繰り返し何度も練習を続けました。努力し続けた人には結果が必ず付いてくることを、昨年の経験で学びました。辛い時や苦しい時でも、自分を信じてやり続けることができました。応援し、支えてくれた周りの友人たちに感謝し、これから先もいろいろなことに挑戦して頑張りたいと思います。ありがとうございました。

ワインディングデザイン巻の部 **山本 莉奈**

私は、入学当初からワインディングに全力で取り組んできました。これまでのコンテストで、何度も悔しい経験をしたこともあり、今回の全国学生技術コンテストでは、「絶対に文部科学大臣賞を受賞したい」という強い思いがありました。その中で、ご指導頂いた先生方、共に切磋琢磨し練習してきた仲間達、応援してくれた家族など、多くの方々を支えられ、本番では自分の持つ最大の力を発揮することができました。結果として、この文部科学大臣賞を頂くことができたと思っています。この経験と感謝の気持ちを大切に、これからも頑張っていきます。

ベーシックカットの部 **小倉 悠佑**

僕は、今年から全国学生技術コンテストにベーシックカットの部が組み込まれることを知り、出場したいと決めたその日から、優勝を目指してきました。毎日、放課後に練習し続ける中、刺激し合える仲間達や常に厳しく指導して下さった先生方のおかげで、このような賞が頂けたと思っています。そして、文部科学大臣賞に選ばれた時は、本当に胸が震え、最後まで諦めずに努力した甲斐があったのだと強く感じました。この経験を活かして、今後どんなことにも挑戦をし、努力を惜しむことなく頑張っていきたいと思っています。

デザインカットの部 **石井 玲菜**

全国学生技術コンテストは、私にとって、カットで作品を創る初めての機会でした。今年のテーマ「アシンメトリー」から真っ先に連想したのは日本の建築様式や文化、美術における左右非対称の美でした。中でも私は日本の絵画が好きなので、繊細でなめらかな色使いと水墨画のような「にじみ」を表現したいと思い、カラーリングやラインの位置取りまでこだわって構成しました。この作品の最大の見せ場である曲線のカットラインは、シザーズを入れる角度を体で覚えるまで何度も練習しました。今回のコンテストは自信につながる貴重な経験でした。本番までサポートして下さった先生方には、感謝の気持ちでいっぱいです。

アップスタイルの部 **小野 琴音**

今回出場するにあたり、本校の先輩方がアップスタイルの部で「文部科学大臣賞」を連続で獲得してこられた成果を、私が止めるわけにはいかないと、必死で練習に取り組んできました。必ず三連覇を成し遂げるといふ大きな目標を達成するためには、インパクトのある作品にした方が良いと考えました。左右のサイズが異なるスタイルでアシンメトリーを強調し、全体的に明るいヘアカラーで強さを印象づけ、更に毛先や筋に紫のカラーを入れることでスタイルのラインを浮き立たせ、より目を惹く作品に仕上げました。このような作品を完成させることができ、その上、結果を残すことができたのも沢山の周りの皆さんのおかげです。本当に感謝しかありません。ありがとうございました。

ヘアデッサンの部 **青木 しおり**

今回初めて、全国学生技術コンテストに参加するのに、大会の様子や規模等、色々な事を知らないままデッサンの練習を始めていました。作品を作る為に使った画材は初めて使う物ばかりで、慣れるまではとても大変でした。しかし、何度か描いているうちに画材の特徴を掴んでいき、描きたい表現やコントラスト、線の太さ等が好きなの所に自由に描けるようになりました。毎日1時間かけて1枚の絵を描き上げるのはとても大変で、嫌になってしまったことが何度もありました。それでも周りの応援や先生達のフォローのおかげで、本番では最高の1枚を描き上げることができました。周りの人達に一番に感謝したいです。

ネイルアートデザインの部 **宮崎 羽衣**

学校代表に選んで頂いてから、先生方には随分とお世話になりました。特に私を推薦し、練習中も沢山サポートして下さいました先生方には、感謝してもし切れません。どうしても文部科学大臣賞を獲りたい！入賞して恩返しをしたいとずっと考えていました。そのプレッシャーは大きかったですが、一緒に頑張っている仲間が居るおかげで、なんとか打ち勝つことができました。2年生の私が出場する事はもう出来ませんが、また来年も日美にトロフィーが飾り続けられることを願っています。このような素晴らしい経験をさせて頂いて、本当に感謝しています。ありがとうございました。

■学連理事長賞



ワインディング 1年生の部 干場 美奈 北海道美容専門学校	ワインディング 2年生の部 岡村 舞 資生堂美容技術専門学校	ワインディング デザイン巻の部 川野 彩海 京都理容美容専修学校	ベーシックカットの部 石橋 慧美理 京都理容美容専修学校	デザインカットの部 奥田 尚実 日本美容専門学校	アップスタイルの部 武部 愛 専門学校富山ビューティー カレッジ	ヘアデッサンの部 谷内 真碧 日本美容専門学校	ネイルアート デザインの部 小谷 日向花 日本美容専門学校
---	--	--	---	---------------------------------------	--	--------------------------------------	---



大会委員長 総評

今年も皆様と全国学生技術コンテストでお会いできましたことに感謝いたします。当日の会場は若いエネルギーに満ち、充実した一日でした。

私は、コンテスト優勝者の感想文や入賞者のコメントに、毎回感動させられます。選手を生活面で支える家族や先生方のきめ細かいご指導、応援する仲間への感謝の気持ちが込められています。止めてしまいたい気持ちとそれに打ち勝って、納得のいく結果を手にした気持ちとの戦いの中で、精神力の強さと共に、いかに周囲の支えが大きいかということが分かります。放課後遅くまで練習に取り組む皆さんの様子や真剣に指導される先生方の様子も目に浮かびます。



大会委員長 杉本泰子

スポーツ、芸術、また他の分野に於いても最終的には、「自分に打ち勝つこと」が最大の課題だと言います。入賞された皆さんは良く頑張りました。本当におめでとうございます。また、入賞を逃して悔しい思いをされた皆さんは、これを今後の力に変えて下さい。経験を次に繋げることが、人生の困難を乗り越えるエネルギーとなるはずです。どんな経験も必ず皆さんの糧となり、いざという時の助けとなるでしょう。

辛い練習に耐え、全国学生技術コンテストに挑戦された皆さんは勿論ですが、選手を支え応援して下さいました皆様や運営関係者の方々も立派でした。

全国学生技術コンテスト開催にあたり、ご協力くださいました全ての皆様に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

審査委員長 講評

今年のコンテストもレベルの高い作品が多く、日頃の努力の成果が表れていたと思います。今回のコンテストで、気が付いたことや注意してほしいこと等を次の3点について、あげてみました。今後の参考にさせていただきたいと思います。



審査委員長 廣地紀明

■全体の仕上がりについて

- ウィンディング1年生の部 頭の丸味を意識して巻いてほしい。
- ウィンディング2年生の部 ウィッグのコンディションに気を付ける。シェーピングをきれいにする。
- ウィンディングデザイン巻の部 左右シンメトリーとバックサイドラウンドの巻き方を正確にする。
- ベーシックカットの部 全体のつながり、左右のバランス、アウトラインのつながりに気を付ける。
- デザインカットの部 毛量調整と、1本1本の毛にも注意すること。カラーのバリエーション、テーマ性は良かった。
- アップスタイルの部 テーマ『アシンメトリー』の印象が、あまりなかった。同じようなスタイルが多いので、もっと学生らしい自由な発想を生かしてほしい。仕上げの良い、レベルの高い作品となっていた。
- ヘアデッサンの部 テーマに沿って、アシンメトリーを表現されている作品が多かった。
- ネイルアートデザインの部 繊細で丁寧に仕上がっている作品が多かった。

■入賞作品について

- ウィンディング1年生の部 頭の丸みを意識して巻かれていた。
- ウィンディング2年生の部 シェーピングとウィッグのコンディションが良かった。
- ウィンディングデザイン巻の部 オンベース、オフベースの区別ができていた。
- ベーシックカットの部 ポイントの長さが正確で、カットラインが綺麗だった。
- デザインカットの部 カラーがデザインにマッチしていて良かった。
- アップスタイルの部 毛先の1本1本にまで気を遣っており、面の綺麗さや細やかな部分まで作られているのがよかった。
- ヘアデッサンの部 バランスが良く、毛髪1本1本が際立って表現されていた。
- ネイルアートデザインの部 細かい線も丁寧に描けていた。

■技術的に気になった点について

- ウィンディング1・2年生の部 シェーピングを正確に、左右シンメトリーに、センターのブロッキングが曲がらないように注意する。巻き残り毛髪を無くす。上から見た時の歪みや前からのバランスにもっと気を付ける。
- ウィンディングデザイン巻の部 輪ゴムの位置や頭の大きさが仕上がりに影響することも考えてほしい。全てにおける無駄の無さが仕上がりを左右することをもっと考えてほしい。
- ベーシックカットの部 ラインをきれいに切るために、シザーズとコームの連携動作の反復練習に励んでほしい。正中線をベースとした左右の作業姿勢をトレーニングしてほしい。ポイントの長さを正確に切ることが必要。
- デザインカットの部 前後左右から見たデザインのバランスを向上させてほしい。
- アップスタイルの部 髪本来の柔らかさが消えてしまっていたのが残念だった。面を出す部分を綺麗に仕上げしてほしい。デザインと同じように、面の艶などの美しさにこだわりがほしい。
- ヘアデッサンの部 ほかしが多く質感が出し切れていない作品があった。背景が暗くヘアスタイルが見え難い作品があった。
- ネイルアートデザインの部 技術力は申し分ないが、テーブルセッティングがもう少し整っていると良い。

■全専各連会長賞

- ウィンディング1年生の部 小川 拳真 日本美容専門学校
- ウィンディング2年生の部 大谷 海渡 北海道美容専門学校
- ウィンディングデザイン巻の部 後藤 沙羅 北海道美容専門学校
- ベーシックカットの部 田中 姫乃 長野理容美容専門学校
- デザインカットの部 原田 大輝 北海道美容専門学校
- アップスタイルの部 清水 優 京都理容美容専修学校
- ヘアデッサンの部 舞田 由莉奈 資生堂美容技術専門学校
- ネイルアートデザインの部 室越 玲奈 資生堂美容技術専門学校



■ベストテーマ・デザイン賞

- デザインカットの部 石井 玲菜 日本美容専門学校
- アップスタイルの部 小野 琴音 京都理容美容専修学校
- ヘアデッサンの部 谷内 真碧 日本美容専門学校
- ネイルアートデザインの部 宮崎 羽衣 日本美容専門学校



■優秀賞

- ウィンディング1年生の部 横田 麗華 北海道美容専門学校 / 磯部 美沙 資生堂美容技術専門学校 / 板倉 悠真 日本美容専門学校 / 西田 祐真 日本美容専門学校 / 湯澤 日菜子 クリアヘアモード専門学校
- ウィンディング2年生の部 染谷 奈苗 日本美容専門学校
- ウィンディングデザイン巻の部 田口 智里 北海道美容専門学校 / 安部 佑香 日本美容専門学校 / 伊東 佑花 日本美容専門学校 / 青木 佑理 長野理容美容専門学校 / 加藤 那菜 長野理容美容専門学校 / 小池 楓 松本理容美容専門学校 / 長瀬 友樹 松本理容美容専門学校 / 稲垣 花菜 専門学校富山ビューティーカレッジ / 中島 彩里 専門学校富山ビューティーカレッジ
- ベーシックカットの部 宮部 羽奏 松本理容美容専門学校
- デザインカットの部 角川 大市 京都理容美容専修学校
- アップスタイルの部 福島 康介 日本美容専門学校 / 松本 水稀 クリアヘアモード専門学校 / 丸山 真奈 長野理容美容専門学校 / 横山 凜 長野理容美容専門学校 / 中野 可奈子 専門学校富山ビューティーカレッジ
- ヘアデッサンの部 福永 まどか 資生堂美容技術専門学校 / 原 飛鳥 京都理容美容専修学校
- ネイルアートデザインの部 大塚 裕香梨 日本美容専門学校

■ジャーナル賞

- ウィンディング1年生の部 百日草賞 横田 麗華 北海道美容専門学校 / 専門学校新聞社賞 横田 麗華 北海道美容専門学校
- ウィンディング2年生の部 髪文化舎賞 小野 友未佳 北海道美容専門学校
- ウィンディングデザイン巻の部 女性モード社賞 川野 彩海 京都理容美容専修学校 / TOKYO FASHION EDGE賞 川野 彩海 京都理容美容専修学校
- ベーシックカットの部 週刊美容賞 石橋 慧美理 京都理容美容専修学校
- デザインカットの部 理美容流通新聞社賞 鳴澤 良介 日本美容専門学校
- アップスタイルの部 ザ・ビューレック社賞 伊藤 理香子 資生堂美容技術専門学校 / 新美容出版賞 小野 琴音 京都理容美容専修学校
- ヘアデッサンの部 髪書房賞 青木 しおり 日本美容専門学校 / 美容界美術家クラブ賞 青木しおり 日本美容専門学校
- ネイルアートデザインの部 理美容教育出版社賞 小谷 日向花 日本美容専門学校

■ネイルアートミュージアム入賞者

- 優秀作品賞 菅原 麻美 グルノーブル美容専門学校 / 小池 未紗 長野理容美容専門学校 / 池田 陽花 京都理容美容専修学校
- 奨励賞 小林 永美 グルノーブル美容専門学校 / 児玉 綾音 長野理容美容専門学校 / 三澤 健人 長野理容美容専門学校 / 福島 優花 長野理容美容専門学校 / 久保田 鮎美 京都理容美容専修学校

正しい知識で毛髪と皮膚を健やかに

公益社団法人日本毛髪科学協会は、本年5月で創立53周年を迎えます。「毛髪と皮膚の生物科学的性質に関する調査、研究を行うと共に、毛髪と皮膚についての正しい知識の理解と普及を図り、もって社会福祉の増進に寄与すること」の理念に基づいて、日本の毛髪科学研究を牽引されている日本毛髪科学協会理事長 木嶋敬二氏と研究センター副センター長 山口智江氏に、協会本部でお話を伺いました。

学連 日本毛髪科学協会は理美容師のために設立されたのですか。

木嶋 そうです。

山口 当初は、毛髪や頭皮に関しての基本的な知識を養っていただくことが目的でしたが、最近では、パーマやヘアダイによるダメージ抑制技術や、外から補うタンパク質によるダメージドヘアへの効果といった、毛髪のメカニズムにまで踏み込んだより実用的な研究を行っております。

学連 理美容師養成施設で使用されている教科書「物理・化学」の中では、「化粧品化学」は重要な位置を占めてきました。更に、より実践的な知識を習得する必要性から、最新版の教科書は「物理・化学」から「化粧品化学」となっています。

理美容の専門用語「化粧品」を化粧品と化粧品に類似した医薬部外品（パーマントウェーブ用剤や脱毛剤、育毛剤など）とを合わせた言葉と定義されたのが、日本毛髪科学協会設立メンバーのお一人である田村健夫先生ですし、今

までの経緯を見ましても、協会の社会貢献度はとても高いと思っております。

木嶋 毛髪科学協会がなぜ皮膚や化粧品全般の研究をしているのか、と思われる方がいらっしゃるかもしれませんが、毛髪は皮膚付属器官であり、毛髪トラブルの原因は頭皮にあることが多く、また、化粧品が毛髪や頭皮をケアすることから、皮膚や化粧品の研究は必要なのです。



木嶋敬二氏（左）と山口智江氏

学連 まだ協会のことをよくご存じでない方が多いと思いますので、活動内容について伺います。普及啓発事業の毛髪相談はどのように行うのですか。

木嶋 会員及び一般の方々から、化粧品の安全性、使用方法など毛髪や頭皮に関する相談を受け、個々に合った適切な助言を行っております。

学連 どのような相談が多いのですか。

山口 抜け毛の相談がやはり多いですが、パーマ・縮毛矯正の失敗によると思われる損傷の相談もありますね。

学連 毛髪検査は協会本部でされるのですか。

木嶋 はい、来訪していただくのが望ましいのですが、郵送でも検査・相談はできます。必要に応じて観察結果報告書を発行しています。また、毛髪衛生月間に関係団体と提携して街頭無料毛髪相談も行っています。

学連 積極的に活動をされていますが、最も力を入れている活動は何ですか。

木嶋 教育研修事業は特に重要と考えています。その中で最も力を入れていくのが、協会が認定している「毛髪診断士」の資格取得者を増やすことです。毛髪診断士は2日間の講習を修了し、試験に合格すると認定される資格ですが、現在、資格保持者は2000人以上に達しています。そこで、毛髪診断士の知識を標準化するために、協会発行の診断士のための冊子を使って勉強してもらっています。

学連 「毛髪診断士」になるためには、どのような条件が必要ですか。

木嶋 毛髪に関する専門知識と毛髪の状態をマイクロスコープで観察する技術を習得し、的確な診断ができることが条件です。毛髪診断士は毛髪の悩みを持つ方に適切なアドバイスができてなくてはなりません。認定期間は2年間で、更新は認定更新試験に合格しなければ認められません。

学連 協会は資格を与えるだけでなく、レベルを上げるために、資格取得後も講習会等でバックアップされていますか。

木嶋 診断士全体のレベルアップには、ケアが必要ですので、力を入れています。そのために活用されている冊子の一つ「毛髪診断のための実用知識Q&A」は、全国2000人余りの会員からの約140の質問に、専門分野の医師を含めた研究員が部門ごとに答えた実にレベルの高い内容です。ご希望の場合は、理美容学校へもお分けいたします。また、専門家の講師をお招きして各種セミナーも開催しています。

学連 日本毛髪科学協会は公益社団法人という中立の立場で、特定の商品や情報発信ができるシンクタンクだといえます。理美容教育関係者や理美容師の方には、できるだけ毛髪診断士の資格を取っていただきたいと思っています。

木嶋 学校の先生方には、更に毛髪診断士よりも高い専門知識を持ち、専門

医への受診を勧めることができる認定講師や、会員への指導ができる認定指導講師の資格取得をおすすめします。

学連 理美容師に相談したい方は多いと思います。そこで、理美容の現場で最も実用的なものは何でしょうか。

木嶋 マイクロスコープを使った毛髪検査ではないでしょうか。



マイクロスコープによる毛髪検査

山口 実際に講習会では、「そこが知っていた」「こういうことをやってみたい」「こんなことが分かった」と、大変喜んでくださいます。目視での毛穴と100倍に拡大された毛穴とではかなりの違いがありますからね。

このような実際の体験を理論の裏付けをもって診断、説明できるのが毛髪診断士ではないでしょうか。

学連 学校でマイクロスコープを使った実習は可能でしょうか。

木嶋 夏休みの2日間講習を受ければ、毛髪診断士の資格が卒業と同時に取得できるようなカリキュラムを提案していきたいと思っています。

学連 毛髪相談で最も多い相談が抜け

毛ということでしたが、例えば、男性型脱毛症（わかばげ）の原因は男性ホルモンが深く関わっていることは分かっています。

木嶋 はい。しかし、一般的な対策も理論の上では出来上がっていますが、個々の対策は100人いたら100通りかもしれないというのが現状です。大きな意味での理論と対策はあっても、どれだけ効果があるかはそれぞれ違うのです。

山口 このように、理論的な事は研究の余地がまだありますが、10年前に比べれば、格段の進歩が見られます。

学連 現在、日本毛髪科学協会の他に、毛髪の研究に取り組んでいる団体はありますか。

木嶋 日本では日本臨床毛髪学会や毛髪科学研究会などです。全国で50人位の大学の皮膚科医師が研究していると言われています。ここでは、細胞から毛髪ができるメカニズムを研究したり、IPS細胞からの再生医療も行っています。2〜3年経てば、毛髪が生えてくるようになるだろうという研究者もいます。今後は、育毛等も再生医療がメインとなってくるでしょう。

学連 資格を取って講習会に来られた理美容師さんから、毛髪診断士になっ

山口 「自信を持ってお客様に回答できる」「お客様がトラブルや悩みを抱えた時に、信頼して相談できるお店と認識していただける」「協会に検査・相談もできるので、心強い」という声が

多いですね。

学連 一般的な理美容室での毛髪トラブルにはどんなものが多いのですか。

山口 縮毛矯正の失敗によるトラブルが多いです。理美容師さんの知識不足によるもので、理美容室では対応が難しく、協会に相談に来られた方がいらっしやいます。

学連 そんな時、信頼できる相談の場があることは、確かに心強いですね。

山口 毛髪への知識の壁を感じたり、毛髪トラブルなどでお悩みの時には、協会のことを思い出していただきたいと思っています。

学連 理美容師を目指している学生さんにはアドバイスをお願いします。

木嶋 毛髪科学・皮膚科学は日々進歩していますが、基本的なことは変わりません。卒業後も教科書を開いて基本を確認し、その土台の上に新しい情報を積み重ねていってください。協会は定期的に、理美容業界に最新の情報を分かり易い形で発信したいと思っていますので、学生の皆さんや学校関係の方も必要時には是非、日本毛髪科学協会にコンタクトしていただきたいと思います。

学連 まずは、土台となる学校の勉強をしっかりとやることですね。

木嶋 学生にとって、皮膚科学・化粧品化学は現場に立つ上で、最も重要な分野です。教科書はより実践的な内容に進化していますから、くり返し目を通して、勉強してください。



日本毛髪科学協会会員ステッカー(上)と毛髪診断士認定ステッカー

公益社団法人 日本毛髪科学協会

設立 1966年5月 社団法人 日本毛髪科学協会 (厚生労働大臣認可)

2011年4月 公益社団法人 日本毛髪科学協会 (内閣府認定)

本部 〒100-0033 東京都新宿区新宿1-16-16
テアールカテリーナ501

TEL 03-5362-5561
FAX 03-5362-5560

支部 北海道、東北、東京、長野、東海、近畿、中・四国、九州(8支部)

●略歴

木嶋敬二(きじまけいじ)

富山大学薬学専攻科修了、国立衛生試験所(現、国立医薬品食品衛生研究所)

東京大学薬学博士学位取得
アメリカ南カリフォルニア大学留学
中央薬事審議会臨時委員

日本化粧品科学会会頭を経て、現在医薬品添加剤GMP自主基準適合審査会(GAB)

審査委員会委員長代行
公益社団法人 日本毛髪科学協会 理事長

山口智江(やまぐちともえ)

公益社団法人 日本毛髪科学協会 研究センター 副センター長